

大田区立しいのき園

令和 7 年度（2025 年度）事業報告

1, 運営方針

- (1) 利用者が施設の主人公になり、自己実現の場となる施設
- (2) 生き生きと過ごし、働く喜びを実感できる施設
- (3) 地域の中で働く、明るく楽しい施設

2, 職員等配置

- ・ 正規職員 14 名
- ・ 正規職員以外 7 名 (非常勤職員 5 名・嘱託医 2 名)

合計 21 名

3, 利用者受入等・平均工賃 * 日数・%等は前年同期比

定員	開所日数	延べ利用者数	平均利用者数	稼働率		利用率	
60 名	242 日 (-3 日)	12,132 名	50.2 名	83.6%	+0.5%	88.0%	-1.0%
平均工賃月額		41,157 円	前年度平均工賃月額		36,519 円	増減	+4,638 円

※平均利用者数＝延べ利用者数÷開所日数(小数点第 2 位切り上げ)

※稼働率＝延べ利用者数÷(定員×開所日数)(小数点第 2 位以下四捨五入)

※利用率＝延べ利用者数÷(在籍数 57 名×開所日数)(小数点第 2 位以下四捨五入)

* 新規利用者 1 名(新卒者 1 名)

* 退所者 1 名(施設間異動(法人内) 1 名)

4, 重点目標に対する取り組み状況

第 5 次経営改革プラン項目				回数・日付	人数
Ⅰ 面的支援体制整備の推進					利：利用者
Ⅲ 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進					職：職員 保：保護者
1	利用者の想いに寄り添い、将来を見据えた作業・生活支援	内容	(1) 家族状況を踏まえた利用者の地域生活支援 ⇒つばさホーム前の浦見学時の同行 ⇒つばさホーム前の浦短期入所利用時の送迎支援 ⇒登降園時のバス停見守り (2) 健康維持や余暇活動の実施と検討 ⇒利用者朝礼前のラジオ体操と、休憩時間のストレッチ、クラブ講師の新規参加	2 回 10 回 通年 通年	利 2 名、職 2 名 利 3 名、職 4 名

			(3)関係者会議への参画など、チームで意思決定を支える取組み ⇒関係機関連携の関係者会議で課題共有 ⇒日々のミーティングやリスク集計表、虐待防止人権委員会・身体拘束適正化委員会などから課題を抽出し、ケース会議にて事例検討を実施 ⇒重層的支援会議への出席	通年 通年	
第5次経営改革プラン項目				回数・日付	人数
Ⅳ 福祉人材の確保・育成・定着					
2	サービスの質の向上と人材育成	内容	(1)事例検討を通した、ともに学び合うチーム支援と専門性の向上 ⇒事業所内 ⇒糀谷地区4事業所主催の「地域生活支援に関するグループ事例検討会」運営・参加 (2)計画的な研修実施とキャリアパスに応じた人材育成	6回 6/3 10/7 通年	全支援員 職6名 職4名
第5次経営改革プラン項目				回数・日付	人数
Ⅱ 地域に根ざした公益的な取り組みの推進					
3	地域交流・地域公益活動の強化	内容	(1)地域向け交流イベントの企画・運営 ⇒第23回しいのき園ふれあい祭り・第11回「福祉のまち糀谷」夏のおまつりによる地域交流 (2)地域防災訓練等への参加 ⇒夏のおまつり会場にて消防団による救命救急講習の実施 ⇒糀谷地区一斉防災訓練への参加	8/17 8/17 11/16	来客 400人 消防団員6名、利15名、職2名 利42名、職15名、保4名
第5次経営改革プラン項目				回数・日付	人数
Ⅴ 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり					
4	安定的な事業所運営	内容	(1)法令遵守の徹底 ⇒職員会議・朝夕礼や非常勤職員ミーティング、文書配布等を通じて法令遵守に関する事項を周知 ①虐待防止・人権権利擁護関係…東京都障害者虐待防止研修資料(抜粋)・法人諸規程・地域生活支援に関するグループ事例検討会資料(抜粋)等から構成した「大田区立しいのき園虐待防止・人権権利擁護研修資料」を活用し内部研修実施(2回)	職員会議 12回 朝夕礼 通年 非常勤職員 ミーティング 12回 内部研修 2回	常勤職員 全職員 非常勤職員 全職員

		②個人情報保護に関する法令関係…個人情報保護規程・個人情報の取り扱いに関する注意喚起について(法人本部発出)、本件に関する管理者発出文書等の配布・情報共有(職員会議・朝夕礼) ③労働安全衛生法令関係…受動喫煙防止に関する指針・健康企業宣言定期便(法人本部発出)・職場における熱中症対策の強化について・メンタルヘルス・セルフケアについて(厚生労働省リーフレット)等を配布・情報共有(職員会議・朝夕礼) (2) ICT の活用による業務効率化 ⇒ほのぼの導入に係るネットワーク構築 (3) 働きやすい職場環境の整備 ⇒利用者及び職員の活動・業務環境整備について運営会議で検討取組み開始 ⇒利用者の活動環境整備 ① パーティション等を活用した個別作業スペースの確保 ② 障害特性に合わせたツール(タイマー・個別予定表・絵カードや写真・作業用自助具等)を使用し、各々に分かりやすい活動内容の提示 ③ 作業室内に感覚や視覚で心身がリラックスできるツールやスペース(クッションチェアー・ソファ・マット・モビール等)を配備 ⇒職員の業務環境整備 ① 業務マニュアルの整備による OJT ② 職員室内に休憩スペースを設置 (4) 福祉サービス第三者評価受審 ⇒結果を令和 8 年度事業計画に反映	文書配布・説明： 職員会議内 12 回 / 朝夕礼 通年 通年 運営会議 12 回 通年 通年 通年 通年 通年	常勤職員 全職員 施設長・係長・主担 施設長・係長・主担
--	--	---	--	---

5. 年間行事実績

4 月	入所式	10 月	糀谷文化センターまつり 宿泊訓練(成田・潮来方面)
5 月	なし	11 月	糀谷地区一斉防災訓練
6 月	グループ外出 (浅草散策・しながわ水族館・羽田空港)	12 月	土曜開園(年忘れ会)
7 月	利用者健康診断	1 月	新年・二十歳を祝う会 還暦を祝う会
8 月	「福祉のまち糀谷」 第 11 回夏のおまつり 令和 7 年度しいのき園ふれあい祭り	2 月	なし
9 月	なし	3 月	なし

6, 福祉人材の確保・育成・定着

	実施項目	具体的取組	回数・日付	人数
1	OJT・職場内研修	(1) サービス提供ガイドライン・各種業務標準を活用してキャリアパスに応じた OJT の実施 ⇒新入職員に対して OJT 職員を配置 (2) 職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ⇒外部研修の受講 ⇒内部研修の実施 ② 虐待防止・権利擁護関連 ⇒事業所虐待防止・人権委員会の実施 ⇒虐待防止・権利擁護研修の実施 ⇒サービス向上に向けた職場内 PT の取り組み ③ 危機管理・防災・応急救護等 ⇒保護者に 171 災害伝言ダイヤル体験利用を実施 ⇒保護者向けのマイ・タイムライン作成講習会を実施 ⇒糞谷地区一斉防災訓練時に、保護者による引取り訓練の実施と防災グッズの展示 ⇒BCP 机上訓練・研修の実施 ④ 感染症対策・保健衛生等 ⇒感染症対策委員会の実施 ⇒吐物処理研修の実施	通年 通年 3 回 3 回 2 回 通年 7 / 1 12 / 1 9 / 4 11 / 16 3 / 19 3 回 10 / 22 11 / 4	全職員 全職員 職 7 名 全職員 全職員 保 18 名 保 12 名 保 5 名、職 2 名 保 22 名 全職員 職 6 名 常勤職員 非常勤職員
2	外部研修	(1) 職層・職員個別ニーズに合わせた受講計画と実施 ① 障がい特性 2 講座 ② リスクマネジメント 3 講座 ③ 利用者支援・技法 6 講座 ④ 福祉サービス・制度 4 講座 ⑤ 経営・運営 5 講座 ⑥ その他 4 講座	2 回 3 回 6 回 3 回 4 回 4 回	3 名 4 名 8 名 8 名 5 名 4 名

7, その他特記事項

指定管理再指定のため、評価委員会にてプレゼンテーション実施（8月）

以上